

談合情報受理票

1	受理日時	年 月 日 時 分		情報手段	
2	情報提供者	氏名		住所	
		勤務先		電話番号	
3	受理者	所属		職・氏名	
4	情報源	何時			
		どこで			
		誰から どのようにして 得た情報か			
5	通報内容	何の工事に関し (入札予定日)	(年 月 日 時 分から)		
		何時			
		どこで			
		どういう人達が 集まって			
		どういう話を			
		・どこの会社が ・いくらで ・その他参考と なること			
談合等の方法					
報道機関への 通報状況等					
6	談合情報の要件の 該当項目 ※ 該当する項目の□欄に レ点等を記入すること。 ※ 複数選択可	<input type="checkbox"/> 音声データ，受注調整に用いた資料その他談合に関する物証が示されている。 <input type="checkbox"/> 談合に関与したとされる業者又は落札予定とされる業者が特定されている。 <input type="checkbox"/> 談合が行われたとされる日，場所及び談合の方法が特定されている。 <input type="checkbox"/> 落札予定額が示されている又は応札額に関するルールが示されている。 <input type="checkbox"/> その他談合に関与した者以外に知り得ないと思われる情報である。			

7	入札及び契約の 取扱い	工事番号		工事名	

※建設関連業務の場合は，本様式中「工事」を「業務」に変更すること。

様式 2

工事費内訳書等確認書

工事番号		工事名	
入札参加業者			
確認者名	所属・職・氏名 所属・職・氏名		
確認月日	年 月 日 ()		
確認内容	類似性		
	規則性		
	その他		
談合の疑義	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	理由	
備考			

※ 建設関連業務の場合は、本様式中「工事」を「業務」に変更すること。

事情聴取書

工事番号		工事名	
業者名			
事情聴取を受けた者	役職・氏名 役職・氏名		
事情聴取者	所属・職・氏名 所属・職・氏名		
(同 席 者)	所属・職・氏名		
日	年	月	日 ()
時	午前・午後	時	分～ 時 分
場	所		

質問事項	聴取内容
1 工事の入札に先立ち、既に落札業者が決定している(た)との情報があるが、そのような事実はあるか。また、このような話を聞いたことがあるか。	
2 本件工事について、貴社の社員(来庁者を含む)が他社の人と何らかの打合せ、又は話合いや電話連絡をしたことがあるか。	
3 あったとすれば、どのような内容の打合せ又は話合いを行ったか。又依頼者は誰か。	
4 入札予定金額を他社に示した、又は他社から示されてはいないか。	
5 特定建設工事共同企業体の他の構成員についてはどうか(1～4について)	
6 特定建設工事共同企業体の結成方法についてどのようにして結成したのか。	
7 本件工事の入札予定金額の算定に当たり積算体制及び方法はどのように行ったか。	
8 談合防止のための社内対策はどのようにしているのか。	
9 その他	

※ 通報内容等により質問事項を変更又は追加すること。

※ 建設関連業務の場合は、本様式中「工事」を「業務」に変更すること。

誓 約 書

年 月 日

宮城県知事又は地方公所長 殿

商号又は名称

住 所

代 表 者 名

(代表者名は、自署すること。)

今般、下記工事の入札に当たり、財務規則（昭和39年宮城県規則第7号）、建設工事執行規則（昭和39年宮城県規則第9号）その他関係法令及び宮城県建設工事競争入札参加心得の規定に抵触する行為は行っていないことを誓約するとともに、今後とも法令等を遵守することを誓約します。また、当該工事に関する談合等の事実が明らかになった

^(注)
場合には、〔入札を無効とされ、契約締結後においては契約を解除〕されても異議ありません。

なお、この入札に関し提出した誓約書等一切の書類の写しが、公正取引委員会及び警察に送付されても異議はありません。

記

1 工 事 番 号

2 工 事 名

※（注）落札決定後の場合、落札者については「契約を解除」と、落札者以外の者については「入札を無効と」と記載すること。

※ 誓約書は、入札を辞退した者にも提出を求めること。また、工事案件毎に提出を求めること。

※ 建設関連業務の場合は、本様式中「工事」を「業務」に変更すること。

誓約書の内容に違背したときの
不利益等に関する注意事項

年 月 日

工事番号		工事名	
注 意 事 項	<p style="text-align: center;">(注)</p> <p>(1) 上記の工事について、談合があったとの〔通報〕があったが、財務規則（昭和39年宮城県規則第7号）、建設工事執行規則（昭和39年宮城県規則第9号）その他関係法令及び宮城県建設工事競争入札参加心得の規定を遵守し、厳正に入札すること。</p> <p>(2) 入札執行後に談合の事実が明らかになった場合には、建設工事執行規則第16条第1項第1号の規定により入札は無効とする。</p> <p>(3) 各入札参加者から、財務規則、建設工事執行規則その他関係法令及び宮城県建設工事競争入札参加心得の規定に抵触する行為を行っていない旨の誓約書が提出されているため、将来、これらの規定に違背していたことが明らかとなったときは、誓約書の提出者に対して、特に悪質なときとして、宮城県建設工事入札参加登録業者等指名停止要領第3条に規定する別表2の4、5及び9を適用して指名停止措置を行う。</p>		

宮 城 県

- ※ (注) 報道により談合情報を把握した場合は、「報道」と記載すること。
- ※ 本文書は、誓約書の提出者に対して交付すること。
- ※ 建設関連業務の場合は、本様式中「工事」を「業務」に変更すること。

公正取引委員会事務総局
東北事務所長 殿

宮城県警察本部刑事部
捜査第二課長 殿

宮城県出納局契約課長

県発注工事の入札に係る談合情報について（送付）
このことについて、別添のとおり関係資料を送付いたします。

記

- 1 工事名
- 2 談合情報受理票（写）
- 3 工事費内訳書等確認書（写）
- 4 事情聴取書（写）
- 5 誓約書（写）
- 6 入札調書（写）
- 7 入札手続等に関する措置
（延期，中止又は取消しとした場合には措置内容を具体的に記載すること。）
- 8 その他関係資料

- ※ 通報の時点で添付可能な資料を添付すること。
- ※ 建設関連業務の場合は，本様式中「工事」を「業務」に変更すること。

様式 7

第 号
年 月 日

公正取引委員会事務総局
東北事務所長 殿

宮城県知事 氏 名

県発注工事の入札に係る談合情報について（通知）

このことについて、公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律（平成12年法律第127号）第10条の規定により下記のとおり通知します。

記

- 1 工事名
- 2 談合情報受理票（写）
- 3 工事費内訳書等確認書（写）
- 4 事情聴取書（写）
- 5 誓約書（写）
- 6 入札調書（写）
- 7 公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律第10条の規定に該当すると疑うに足りる事実について
- 8 入札手続等に関する措置
（延期，中止又は取消しとした場合には措置内容を具体的に記載すること。）
- 9 その他関係資料

※ 通知の時点で添付可能な資料を添付すること。

※ 建設関連業務の場合は，本様式中「工事」を「業務」に変更すること。